

石造五輪塔

セキゾウゴリントウ



指定日：昭和49年(1974)3月20日 種別：建造物

浄橋寺の本堂南側の墓地中央部にある。以前は、石造露盤（市指定文化財）を基壇として使用しており、本堂左横手の墓地内にあった。総高およそ100cmで、花崗岩製である。無銘ではあるが、形式手法からみて鎌倉時代末期の造立にかかるものと推定される。